



2017 年 1 月 10 日

アウディ ジャパン株式会社

プレス問い合わせ 03 - 5475 - 6309

<http://www.audi-press.info/>

お客様問い合わせ 0120 - 598106

アウディコミュニケーション センター

Audi connect に「セーフティ&サービス」機能を追加

- ・ 事故ならびに車両異常発生時に、車両の状態や位置情報を発信。アシストを行う機能を追加
- ・ スマートフォンで車両の状況を確認、あるいはドアの施錠・解錠なども可能に

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：斎藤 徹）は、車両内でのインターネット接続を可能とし、ドライバーに適切な情報提供を行う機能 Audi connect（アウディコネクト）に、新機能「セーフティ&サービス」を追加。2017年1月16日に発売される A4 / A4 Avant / A4 allroad, そして Q7 の対象車両にてご利用いただけるようになります。

Audi connect は、2013 年にプレミアムコンパクト、Audi A3 Sportback より採用が始まった、車両とネットワークを繋ぐ機能です。車両に搭載した専用モジュールによりインターネット接続を確立。ナビゲーションシステムに Google Earth や Google ストリートビューが表示可能で、ニュース、天気予報、駐車場検索、空港のフライトインフォメーション、ガソリンスタンドを距離順や価格順に表示するなどの情報提供を行います。また 24 時間 365 日、専任オペレーターを介して施設検索や予約手配が可能なコンシェルジュサービスである Audi connect Navigator も利用できます。さらに車内において最大 8 台までモバイルデバイスを接続することが可能な Wi-Fi 機能を備え、同乗者にもネットサーフィンや e メールを送受信を可能とするなど、MMI ナビゲーションシステムの拡張機能として進化してきました。

今回 Audi connect において、新たに「セーフティ&サービス」が利用可能になりました。「セーフティ&サービス」には「Audi SOS コール」「Audi オンラインロードサイドアシスタンス」「Audi メンテナンスリクエスト」「myCarManager」の 4 つのサービスが含まれます。「Audi SOS コール」は、エアバッグやシートベルトプリテンショナーが作動するような事故発生時は車両が自動で、また状況によっては手動で SOS コールを発信。正しい位置データおよび車両状態を送信し、コールセンターアドバイザーが素早く正確でわかりやすいアシストを行うエマージェンシーコールサービスです。「Audi オンラインロードサイドアシスタンス」は、車両から手動でオンラインロードサイドアシスタンスコールセンターと通話を開始するに伴い、正しい位置データおよび車両状態が送信され、車両に異常が発生した場合の迅速かつ最適な対応方法を決定します。また、「Audi メンテナンスリクエスト」は、車両の DIS にサービス インターバル ディスプレイが表示される約 14 日前に診断データを Audi ディーラーへ送信。お客様と連絡をとり、サービス入庫予約を取り決めます。時間の効率化、お客様からの信頼性の向上に寄与します。さらに「myCarManager」により、スマートフォンの Audi MMI connect アプリを通じて、車両に関する様々な機能が利用可能となります。例えば「リモートロック・アンロック」では、スマートフォンから車両のドアの施錠や解錠を行うこと、「車両ステータスレポート」では車両の走行距離、ドアの施錠、窓の開閉状況、ガソリン残量などを確認することができます。また「カーファインダー」は、駐車した車両の位置を地図上に表示します。（「Audi メンテナンスリクエスト」及び「myCarManager」のご利用には事前に myAudi への登録が必要です）

このように、新たに「セーフティ&サービス」が追加された Audi connect は、アウディの先進技術を生かした利便性に優れたシステムであり、お客様にこれまでにない素晴らしいドライビング エクスペリエンスを提供してまいります。